

令和7(2025)年度

事業報告書

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

1 事業の成果

第21期目である令和7(2025)年度は、国内外における小児がん領域の医療機関・支援団体との連携・協働を通して、さらなる小児がん医療・ケアの持続的・自立的発展に貢献できた。

毎年8月にベトナム・フエ中央病院で開催されているベトナム腫瘍学会内では、小児がん医師・看護師のセッションを共催している。ここでは、ベトナム全土の小児がん拠点病院の専門医・看護師・関連医療従事者ならびに諸外国のエキスパートが一堂に会し、叡智・経験を共有し、医療レベルの向上、さらにネットワーク構築にも寄与するたいへん貴重な機会となっている。2025年度を含め、ここ数年は東南アジア各国の医療従事者からも積極的な参加があり、まさにグローバル・リージョナル連帯にもつながっている。

若い世代の医療従事者への教育にも力を注いだ。フエ中央病院小児センターの血液腫瘍・移植専門の若手医師の学会参加ならびに研修を支援し、最新の知識とスキル習得、医療サービスの質を向上、そしてモチベーション向上にも繋げた。最新の専門医療技術や知識を習得することは、患児の安全性を確保し、専門的スキルを高めるだけでなく、自己効力感を向上させ、チームワークの士気向上にもつながる。人材育成を中心とした事業は、小児がんの治療・ケアの向上のみならず、医療従事者の成長意欲の醸成、専門医の定着、病院内でのチーム医療の強化、さらには、ベトナム全土の小児がん拠点病院ならびに諸外国施設とのネットワーク・協働関係の構築に寄与している。

フエ医科薬科大学医学生ボランティア団体による小児病棟での活動支援も、厳しい闘病生活をおくる患児・ご家族の支えとなっている。将来医師・薬剤師として活躍する医学生たちが、入院中の小児がんの子どもたちに親身に寄り添い、学びの機会や楽しい時間を届けた。心温まるクリエイティブな取り組みは、患児・ご家族にとって、心癒され励まされる大切な機会と受け止められ、療養環境の向上にもつながることができている。

さらに、2020年に立ち上げたベトナム小児造血幹細胞移植&細胞療法タスクフォース（月例オンライン会合）を継続実施し、エキスパートのレクチャーやベトナム人医師・看護師による症例検討を通して、知識・技術・経験の共有の場を提供した。細胞療法に関しては、日越の医療施設の協力体制・研修受入の橋渡しをすることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【5,759】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
医療福祉支援事業	ベトナムにおける小児がんプロジェクト： 【ベトナム中部・フエ】 ① ベトナム腫瘍学会2025:小児医師ならびに小児看護セッション共催・協力・参加・発表 ② 諸外国の医師・看護師・専門医による症例検討ならびに専門能力開発ワークショップ開催協力	通年：現場との連絡調整・協議・面談・会合(インターネット、無料通話アプリ等活用) ベトナムでの活動：2025年8月16日～9月8日	法人事務所・オンライン通信(東京都中央区) ベトナム・フエを中心にベトナム全土	4名	・フエ中央病院小児がん入院患児・家族 ・フエ中央病院・フエ医科薬科大学医療従事者・研修医 ・ベトナム国内小児がん拠点病院	・100～130名/日入院患児・家族 ・120名 ・170名	1,577

	③ フェ中央病院との連携による小児がん治療・ケアの向上強化、小児がん病棟ならびに小児造血幹細胞移植無菌室の環境整備 ④ フェ中央病院小児センター血液腫瘍・移植病棟ならびにがんセンター小児放射線科病棟プレイルームメンテナンス ⑤ 小児がん患者・家族への医療・社会福祉的支援 ⑥ 小児がん患者家族・医療従事者との交流会・Gold September 2025 小児がん啓発キャンペーン・国際子どもの日・テト旧正月お祝い開催協力 ⑦ 小児がん経験者・家族との面談・フォローアップ・支援 ⑧ 小児がん患者遺族へのグリーフケア・支援（慰問を含む） ⑨ フェ医科薬科大学医学生ボランティアグループによる小児がん患者ケア活動への協力（定例の勉強会、遊びの会、国際子どもの日、中秋フェスティバル、クリスマス、テト旧正月のイベント開催支援ならびに小児がん患者支援を含む） ⑩ 海外の医学生からの小児がんベトナムプロジェクトへの参加相談 ⑪ ベトナム国内小児がん患者・家族支援団体との面談・連携 【ベトナム北部・ハノイ】 ベトナム小児病院視察、St. Jude Global 主催ベトナム小児がん戦略会議への参加 【ベトナム中部・ダナン】 在ダナン日本国総領事館訪問、小児がんサバイバー・元医学生ボランティアとの交流 【ベトナム南部・ホーチミン】 ホーチミン血液輸血病院視察フォローアップ、訪	（フェ・ハノイ・ダナン）			の血液腫瘍関連医師・看護師 ・フェ医科薬科大学医学生ボランティア ・日本ならびに諸外国の小児がん関連エキスパートならびに国内外協力パートナー	・50 名（主要メンバー） ・多数	
--	--	---------------------	--	--	---	---------------------------------	--

	日研修協力、協働プロジェクト促進 【ベトナム全土】 ① ベトナム小児造血幹細胞移植&細胞療法タスクフォース運営コーディネート(月例ウェビナー開催を含む) ② 協力関係機関・団体との協議、腫瘍検討会、ベトナム小児緩和ケアタスクフォース、ベトナム小児がん看護教育コース等への協力・参加 *継続活動： 1) 医療支援 ・小児がん治療実践・方針の指導ならびにフォローアップ ・感染症予防の指導 ・移植プロジェクト ・医療従事者から患児・家族への院内教育プログラムの協力 ・関連部署・機関との会談・交渉 2) 社会福祉支援 ・ベトナム中部小児がん家族の会自立運営支援、患児家族への教育(感染予防対策等)、情報提供、意見交換、課題解決の促進、親睦会開催 ・入院中の患児・家族への医学生ボランティアによる院内活動協力 ・医療相談・症例検討 ・日本ならびに諸外国(アメリカ、シンガポール、イタリア等)の医師によるセカンドオピニオン、コンサルテーション ・国際機関との連携：WHO(世界国際機関)、SIOP(国際小児がん学会)、CCI(小児がんインターナショナル)との協働プロジェクトのフォローアップ ・事業アセスメント・協議						
--	--	--	--	--	--	--	--

自立支援事業	ベトナム中部における小児がん治療向上のためのプログラム：フエ中央病院小児センターを中心にベトナムで小児がんに関わる医療人材の育成、フエ中央病院の小児がん治療環境の整備、医学生ボランティアによる活動支援を実施 ① ベトナム腫瘍学会内での小児がんセッション-対面開催 (Oncology Conference- Pediatric Session、Nursing Session) 共催・発表 ② 若手医師人材育成：国内研修 a) サラセミア研修 b) 病理医研修 c) 小児固形腫瘍研修 ③ 治療、感染予防対策、療養生活の改善のための環境整備：病棟プレイルーム“Space for You”安全対策用カーペット設置 ④ フエ医科薬科大学医学生ボランティア団体による活動協力 (国際子どもの日・クリスマス&旧正月年次行事含む) *団体名：「Blouse Xanh(英語名 Blue Blouse)」	①2025年8月21日・22日 ※8月20日はサラセミアワークショップ開催 ②2025年 a)4月 b)7月 c)11月 ③2025年8月 ④通年	①ベトナムフエ中央病院 ②ベトナム ③ベトナムフエ中央病院がんセンター小児放射線病棟 ④ベトナムフエ中央病院・フエ医科薬科大学	①4名 ② ③3名 ④450名・担当主要メンバー：50名	①ベトナム国内(ハノイ・フエ・ダナン・ホーチン)小児がん拠点病院ならびに中部省病院医師・看護師 ②フエ中央病院小児センターならびに病理部医療スタッフ ③フエ中央病院がんセンター小児放射線病棟入院患児・家族 ④医学生ボランティア、小児がん患児・家族	①学会参加者約630名、内小児医師・看護セッション参加者202名(海外からのエクスパート：日本・アメリカ・カナダ・シンガポール・オーストラリア・イタリア・ドイツ・フィリピン・インドネシア) ②フエ中央病院医療スタッフ40名 ③入院患児・家族20～30家族/日 ④医学生ボランティア450名、小児がん患児・家族100～130名/日	2,859
啓発活動・情報提供事業	【メディア/情報誌等を通して】 ・ シチズン・オブ・ザ・イヤー受賞：活動紹介取材・対談 ・ 小児がんの正しい理解と支援のための啓発ならびにアジア途上国における治療の現状や課題の情報共有・発信 / 会員および支援者への報告ならびに活動の案内、支援のお願いをウェブサイトやニュースレターならびに投稿し	・ 2025年7月14日、8月7日 ・ 通年	・ 法人事務所、対談スタジオ ・ 法人事務所	1名 4名	閲覧者 会員・支援者・協力者/小児がん患児・家族・経験者、会員および医療・福祉・保健・教育関係者ならびに一般市民・企業	多数	149

	た書物・新聞記事等を通して周知 ① ウェブサイト (http://www.accl.jp) ホームページを通しての啓発・情報発信 ② ニュースレター 『Harmony(ハーモニー)』の発行(会員ならびに支援者・協力者向け年2回) ③ 「国際小児がんの日」(2月15日)小児がんに対する正しい理解・早期発見・早期治療の啓発 ④ ACCL 広報: キャラクター「バブール」(イラストレーター: 様ご協力)、小児がんのシンボル「ゴールドリボン」とともに、小児がんの啓発ならびにACCLの活動について広報						
コーディネート・コンサルテーション事業	(A) 国内事業 ① ベトナムにおける小児がん症例について日本国内の医師へ相談仲介 ② 在日アジア人小児がん患者・家族療養相談(病院より) ③ 在日アジア人小児がん患者・遺族: グリーフケアフォローアップ ④ 小児がん関連団体へのプロジェクトの運営、企画、イベント等への助言・指導 ⑤ 学生ならびに小児がん・国際協力・ボランティア関連団体や個人からの問い合わせや相談、意見交換への対応 ⑥ ベトナムでのボランティア活動・病院訪問のコーディネート ⑦ アジアにおける小児がん治療・ケアについて日本 NGO との面談・協議 (B) 海外事業 ① ベトナム小児造血幹細胞移植&細胞療法タスクフォースに係るアジアでの協力・連携	通年 通年	医療機関、法人事務所、関連団体事務所、オンライン通信 法人事務所	2名 2名	小児がん患者・家族、支援者、NPO・NGO 関連団体、大学生、医療福祉関係者 ベトナム・カンボジアをはじめアジアの小児がん医療従	多数 多数	892

	② 海外協働プロジェクトのフォローアップ:ベトナム The My Child Matters Project for Paediatric Oncology Nurses ③ St. Jude Global-ベトナム保健省戦略リーダーシップ協議会への協力 ④ Make-A-Wish International ベトナムプロジェクトについての相談 ⑤ WCC(World Child Cancer)によるベトナムプロジェクトへのアドバイスならびに現地とのコーディネート ⑥ ベトナム在住小児がんサバイバーのための相談受付(義眼) ⑦ ベトナム在住小児がん患児のセカンドオピニオンならびに家族相談 ⑧ カンボジア・カルメット病院における造血幹細胞移植専門病棟設置についての相談				事者ならびに患児・家族・サバイバー		
交流・イベント事業	・ 国内外のステークホルダーとの交流ならびにネットワーク強化: St. Jude Global、SIOP(国際小児がん学会)、CCI(小児がん国際学会) ・ 小児がん関連組織との連絡、協力、情報交換ならびに国内外の対面・オンライン・バーチャル会合(学び・情報&経験共有の機会)への参加・協力ならびに講演 ・ 啓発・チャリティーイベント等の開催協力 ① WHO-GICC in Nagoya 2025 小児がんグローバルイニシアティブ交際シンポジウム〜医療はすべての子どもに平等でありたい〜:講演 ② WHO-GICC in TOKYO 2025〜貧富の差を乗り越え、世界のがんの子どもを救おう〜:後援 ③ ベトナム建国 80 周年記念式典(駐日ベ	通年 ①2025 年 6 月 28 日 ②2025 年 9 月 7 日 ③2025 年 9 月 11 日	法人事務所・オンラインならびにイベント開催場所 ①栄ガスビル(愛知県名古屋市) ②国立がん研究センター研究所大会議室(東京都中央区) ③明治記念館(東京都	1 名～4 名	国内外の小児がん患児・家族・小児がん経験者、小児がん関係医療・看護、教育従事者、大学生、支援団体ならびに一般市民	多数	144

	トナム大使館主催)：参加 ④ 東京ライオンズクラブベトナム支部結成式：参加・講演 ⑤ クララの贈り物～小児がんの care と cure の為のチャリティコンサートシリーズ第 5 回～：協力 ⑥ 子どものいのちと平和をみつめる～女性たちの願い：協力・講演 ⑦ 小平第 8 小学校出前授業～子どもたちのいのちへの寄り添い～：講演 ⑧ 小児がん交流フェスタ 2026：団体紹介・情報設置 ⑨ 国際小児がんデー (ICCD) 2025 チャリティ・イベント in 佐賀：後援 ⑩ 2025 年度小児がん患者・家族向けセミナー：団体紹介 ⑪ 海外で開催された小児がん関連の会合：オンライン参加 ⑫ 国内で開催された小児がん関連のシンポジウム、レクチャー、フォーラム：オンライン参加	④2025 年 9 月 21 日 ⑤2025 年 10 月 5 日 ⑥2025 年 10 月 19 日 ⑦2026 年 1 月 27 日 ⑧2026 年 2 月 14 日 ⑨2026 年 2 月 15 日 ⑩2025 年 7 月 12 日、10 月 4 日、11 月 15 日、2026 年 1 月 24 日 ⑪通年 ⑫通年	港区) ④オンライン ⑤東海市芸術劇場(愛知県東海市) ⑥津田塾大学津田梅子記念交流館(東京都小平市) ⑦小平第 8 小学校(東京都小平市) ⑧国立成育医療研究センター(東京都世田谷区) ⑨佐賀市文化交流プラザ(佐賀県佐賀市) ⑩各主催医療機関 ⑪オンライン ⑫オンライン				
調査・研究事業	① 名古屋大学医学部附属病院でのがん免疫療法(CAR-T 細胞療法)培養技術研修：ベトナム・ホーチミン血液輸血病院所属医師・技師 ② アジア太平洋地域における緩和治療に関する医師の意識調査(ADAPT-APR)：アドバイザーとしての協力 ③ WHO-がんの影響を受けた人々の実体験に関する世界規模の調査：広報協力	①2025 年 7 月～8 月 ②通年 ③2025 年 5 月～	①名古屋大学医学部附属病院東京 ②法人事務所・オンライン通信(東京都中央区) ③法人事務所・オンライン通信(東京都中央区)	①1 名 ②1 名 ③1 名	①ベトナム・ホーチミン血液輸血病院所属医師・技師 ②アジア太平洋地域・18 ヶ国 ③日本の現在 18 歳以上のがん患者・家族	①2 名 ②621 名回答者 ③多数	139
その他の事業	該当なし						0

注) 端数処理のため、各事業費の合計と事業費の総費用が一致しない場合があります

(2) その他の事業

なし

事業報告用

令和7(2025)年度 <第21期> 特定非営利活動に係る事業 収支計算書
2025年4月1日から2026年3月31日まで

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ
(単位:円)

科 目	金 額		
(経常収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費収入			
パートナー会員			
個人会員会費収入	27,000		
法人会員会費収入	0		
サポーター会員			
個人会員会費収入	114,000		
法人会員会費収入	90,000	231,000	
2 事業収入			
(1) 医療福祉支援事業	0		
(2) 自立支援事業	0		
(3) 啓発活動・情報提供事業	0		
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	0		
(5) 交流・イベント事業	0		
(6) 調査・研究事業	0		
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	0	0	
3 寄付金収入			
寄付		4,787,500	
4 補助金・助成金収入			
補助金	0		
助成金	0	0	
5 雑収入			
預金利子		7,867	
当期収入合計			5,026,367
経常収入合計			5,026,367
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 医療福祉支援事業	1,577,222		
(2) 自立支援事業	2,858,902		
(3) 啓発活動・情報提供事業	148,884		
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	892,203		
(5) 交流・イベント事業	143,535		
(6) 調査・研究事業	138,634		
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	0	5,759,380	
2 管理費			
役員報酬	0		
給与手当	0		
光熱費	98,687		
通信費	270,407		
印刷費	0		
広告宣伝費	0		
機器備品費	0		
消耗品費	9,774		
旅費交通費	2,550		
会議費	0		
雑費	800	382,218	
3 予備費			0
経常支出合計			6,141,598
経常収支差額			(1,115,231)
当期収支差額			(1,115,231)
前期繰越収支差額			8,425,504
次期繰越収支差額			7,310,273
(正味財産増減の部)			
III 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額		(1,115,231)	
2 負債減少額		0	
増加額合計			(1,115,231)
IV 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
当期収支差額		(1,115,231)	
2 負債増加額		0	
減少額合計			(1,115,231)
当期正味財産減少額			(1,115,231)
前期繰越正味財産額			8,425,504
当期正味財産合計			7,310,273

注記) 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

現金: ¥137,888
普通・当座預金: ¥7,172,385

令和7(2025)年度 貸借対照表

事業報告用

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金 現金手元許有高	137,888		
郵便振替貯金-1	438,270		
郵便振替貯金-2	0		
普通預金 三井住友銀行・築地支店	5,784,061		
普通預金 みずほ銀行・築地支店	173,251		
普通預金 三菱UFJ銀行・築地支店	776,803		
流動資産合計		7,310,273	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
什器備品	0		
電話加入権	0		
敷金	0		
積立金	0		
固定資産合計		0	
資産合計			7,310,273
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	0		
短期借入金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	8,425,504		
当期正味財産増減額	(1,115,231)		
正味財産合計			7,310,273
負債及び正味財産合計			7,310,273

令和7(2025)年度 財産目録

事業報告用

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

(単位:円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	現金手元許有高	137,888		
郵便振替貯金-1		438,270		
郵便振替貯金-2		0		
普通預金	三井住友銀行・築地支店	5,784,061		
普通預金	みずほ銀行・築地支店	173,251		
普通預金	三菱UFJ銀行・築地支店	776,803		
流動資産合計		7,310,273		
2 固定資産				
土地		0		
建物		0		
什器備品		0		
電話加入権		0		
敷金		0		
積立金		0		
固定資産合計		0		
資 産 合 計			7,310,273	
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金		0		
短期借入金		0		
流動負債合計		0		
2 固定負債				
長期借入金		0		
固定負債合計		0		
負 債 合 計			0	
正 味 財 産				7,310,273

令和7(2025)年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏 名			
1	○理事・監事	ワナハ ナミヨ		令和7年4月1日	年 月 日
		渡邊 和代		～ 令和8年3月31日	年 月 日
2	○理事・監事	イノエ シュウイチ		令和7年4月1日	年 月 日
		井上 修一		～ 令和8年3月31日	年 月 日
3	○理事・監事	タケナ マサト		令和7年4月1日	年 月 日
		竹内 正人		～ 令和8年3月31日	年 月 日
4	理事・○監事	ヤマギシ ヒデオ		令和7年4月1日	年 月 日
		山岸 秀雄		～ 令和8年3月31日	年 月 日
5	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	年 月 日
6	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	年 月 日
7	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	年 月 日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

	氏 名	
1	渡邊 和代	
2	井上 修一	
3	竹内 正人	
4	山岸 秀雄	
5	井上 文子	
6	大芝 正子	
7	小川 久男	
8	小俣 智子	
9	野村 聡	
10	横山 真弓	
11		
12		